

2026 年 7 月吉日

カーボンニュートラルへの取り組みについて

オークラ輸送機株式会社
オークラサービス株式会社

オークラ輸送機とオークラサービスを中核企業とするオークラグループでは、お客様・取引先様と共に持続可能な地球環境の維持を実現するため、多面的に環境負荷低減を進めております。

その一環として、2022 年度より燃料・エネルギー使用量や CO₂ 排出量（Scope1&2）を算定しております。2025 年度につきましても、2022 年度算定開始以来、引き続き同業他社と比較しても総合的に使用量・排出量は抑えられているという結果でございました。当グループでは、今後も CO₂ 排出量の削減に向けた活動を継続し、脱炭素化に貢献して参ります。

オークラグループ主要拠点における燃料・エネルギー使用量
および CO₂ 排出量算定報告書（2025 年度 Scope1,2）

燃料・エネルギー使用量および CO₂ 排出量

2025 年度の燃料・エネルギー使用量および CO₂ 排出量の算定結果は、表 1 の通りです。

燃料・エネルギー	使用量	排出係数 ^{※1}	CO ₂ 排出量(t)
Scope1			570.05
ガソリン ^{※2}	133.94 kL	2.32 t-CO ₂ /kL	324.67
ジェット燃料油	0.00 kL	2.46 t-CO ₂ /kL	0.00
灯油	20.75 kL	2.49 t-CO ₂ /kL	51.68
軽油 ^{※3}	6.99 kL	2.58 t-CO ₂ /kL	18.05
A重油	0.00 kL	2.71 t-CO ₂ /kL	0.00
B・C重油	0.00 kL	3.00 t-CO ₂ /kL	0.00
液化石油ガス(LPG)	6.34 t	3.00 t-CO ₂ /t	19.03
液化天然ガス(LNG)	0.00 t	2.70 t-CO ₂ /t	0.00
都市ガス	70.23 10 ³ Nm ³	2.23 t-CO ₂ /10 ³ Nm ³	156.62
Scope2			1,961.80
電力	4,715,641 kWh	0.000416 t-CO ₂ /kWh	1,961.80
熱	0 GJ	- t-CO ₂ /GJ	-
Scope1,2合計			2,531.85

表 1 燃料・エネルギー使用量および CO₂ 排出量

同業他社における CO₂排出原単位との比較

図 1 は、2025 年度のオークラグループおよび業種に近い他社の CO₂排出原単位比較になります。

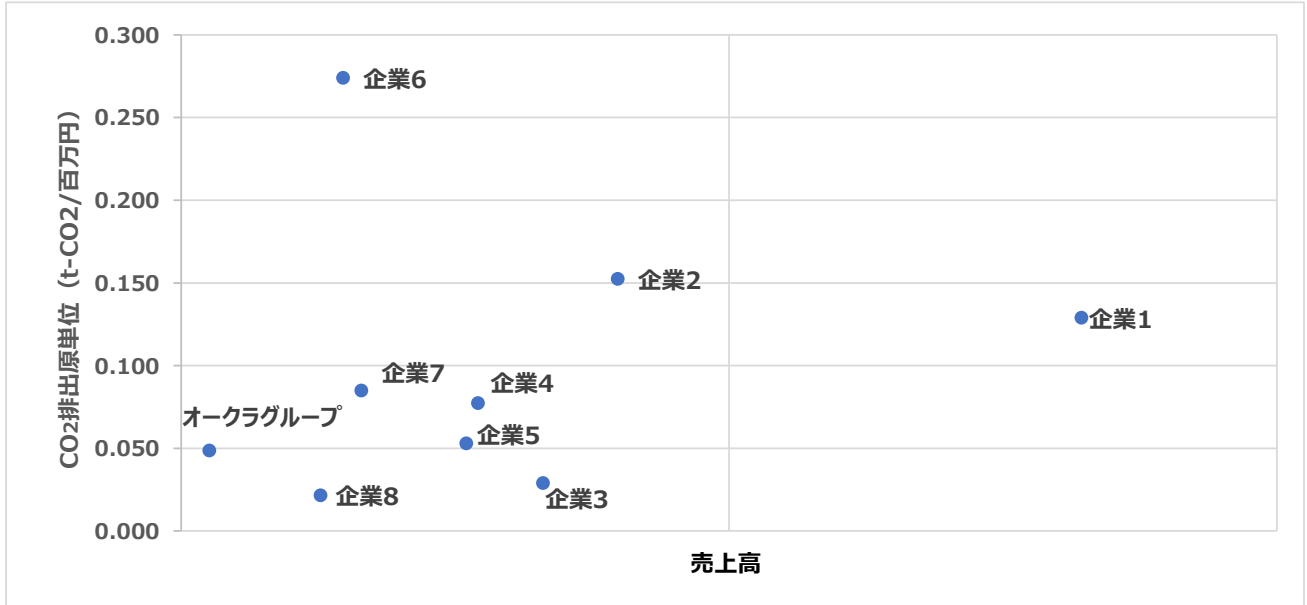


図 1 CO₂排出原単位に基づく同業他社との比較 (Scope1,2) ※4※5

燃料・エネルギー使用量および CO₂排出量算定概要

- 対象組織： オークラ輸送機およびオークラサービスの主要拠点
- 対象期間： 2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

※1 電力に関して、拠点ごとに対象となるロケーション基準の排出係数を採用。

※2 社用車（自社所有およびリースを含む）で消費されたガソリンを含む。

※3 社用車（自社所有およびリースを含む）で消費された軽油を含む。

※4 各社ホームページ等開示情報より弊グループにて作成。

※5 2025 年度排出量未公表企業は、参考値として 2024 年度排出量を基に算出。